

2016年

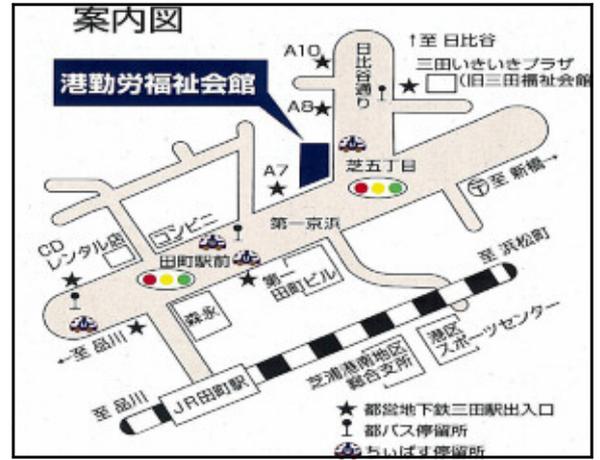
# 9月13日(火)

午後6時00分～9時00分(5時40分開場)

会場: 港勤労福祉会館1階第1洋室

東京都港区芝5-18-2 / 電話: 03-3455-6381

●最寄り駅: JR 田町駅三田口より徒歩5分  
都営地下鉄三田駅下車、A7出口を出てすぐ左隣



資料代500円

## ◇ビデオ学習会 《731部隊の国家犯罪を裁く》

# シリーズ

# 731部隊員の証言 / 第7回

## 講演 西里扶甬子さん (ジャーナリスト)

### 【講師紹介】

著書: 『生物戦部隊 731 —アメリカが免罪した日本軍の戦争犯罪』(草の根出版会 2002/05)

今回のビデオ証言は、731部隊航空班に所属していた  
**松本正一さん** (松本さんは2000年11月に細菌戦裁判で東京地裁で法廷証言)



### 《今も政府が認めない「731部隊の活動」とは?》

731部隊では、細菌兵器の開発・製造のため、3千人を超える中国人・韓国人・ロシア人などが敗戦までに人体実験で虐殺された。さらに実際の細菌作戦は、1940年から42年まで中国の浙江省や湖南省など全国各地で実施され、ペストやコレラを大流行させ少なくとも3万人を虐殺。1944年以降は米軍に対する細菌戦の発動を執拗に計画し準備していた。

### 【特別発言】中国浙江省寧波から胡鼎陽さんが来日します!



浙江省寧波の細菌戦被害者遺族である胡鼎陽さんが証言します  
胡鼎陽さんは寧波出身で、現在78歳。

1940年10月27日に日本軍731部隊が実施した細菌戦で、叔父の胡賢忠(当時7歳)一家が悲惨な被害を受け、4人が死亡しました(祖父母、叔父、伯母の4人がペストで死亡しました)。

胡鼎陽さんは現在も731部隊の寧波細菌戦について被害調査を行っています。

(胡さんは、9月12日午前10時半から東京地裁で安倍首相の靖国神社参拝違憲訴訟で原告として証言します。)

2016.7.7

## 主催: NPO法人 731部隊・細菌戦資料センター

(共同代表 近藤昭二・王選・松井英介)

Website: <http://www.anti731saikinsen.net/> ◆お問い合わせは一瀬法律事務所: 東京都港区西新橋1-21-5

Tel: 03-3501-5558 Fax: 03-3501-5565 / Email: [info@ichinoselaw.com](mailto:info@ichinoselaw.com) 担当元永 (もとなが)